

広報

くりにやま 号外

2017.5.1

平成29年度 予算説明書

平成29年度版 知っておきたいまちの予算

平成29年度の各会計当初予算が、
3月の町議会定例会で可決されました。
まちの各会計予算の概要や、主な事業予算
についてお知らせします。



KURIYAMA

発刊にあたって

平成 29 年度の予算概要や財政状況などをまとめた予算説明書「知っておきたいまちの予算」をお届けします。

本書は、本町自治の最高規範である「栗山町自治基本条例」に基づき、まちの財政情報を分かりやすく的確に公表し、町が進める事業への理解と情報の共有、まちづくりへの関心を深めていただくことを目的とし、本年度で 5 回目の発行となります。

本冊子の作成にあたっては、予算の全体像や主な事業予算について簡潔にまとめ、多くの町民の皆様に興味を持って頂けるような誌面構成に心がけています。是非、お読みいただき、まちの予算がどのように使われているのかをお確かめいただきたいと思います。

本年度も、「栗山町第 6 次総合計画」をベースに策定した「栗山町人口ビジョン」及び「栗山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ、これまで培ってきた「栗山力」・「共生力」・「町民力」の 3 つの絆力により、感謝の心をもって、町政を推進してまいります。

多くの町民の皆様の町政に対するご参加とご支援をいただきますよう、心からお願い申し上げます。



栗山町長 椿原 紀昭

栗山町自治基本条例（抜粋）

（財政運営）

第 26 条 行政は、自律的な財政基盤の強化を図るとともに、財政健全化の指標を定めた中長期の財政見通しのもと、健全な財政運営を行います。

2 行政は、総合計画等を踏まえて予算を編成し、執行します。

3 行政は、予算、決算、財政状況等を、毎年度、町民に公表します。

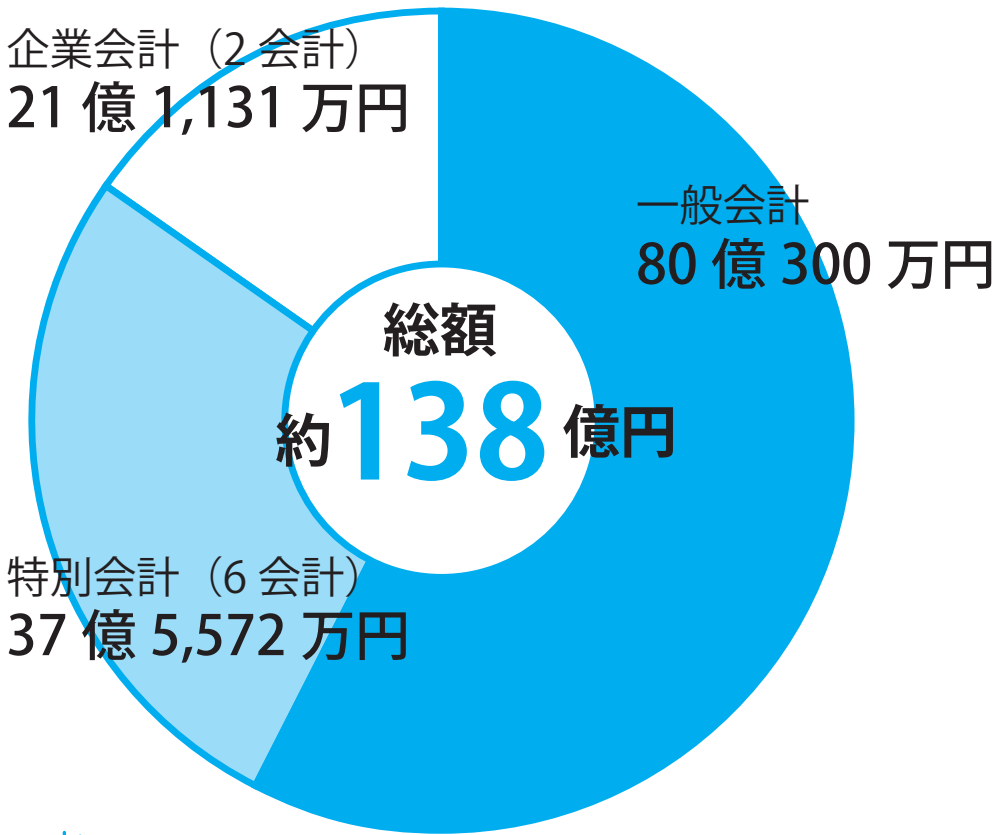
平成 25 年 4 月制定

もくじ

| | |
|----------------------|----|
| 1. 平成29年度当初予算の概要 | 1 |
| 2. 一般会計予算の概要 | 3 |
| 3. 特別会計予算の概要 | 5 |
| 4. 企業会計予算の概要 | 5 |
| 5. 基金（町の預金）の状況 | 6 |
| 6. 町債（町の借入金）の状況 | 6 |
| 7. 第6次総合計画に基づく分野別の予算 | 7 |
| 8. 主な予算の使い道 | |
| Ⅰ. 生活環境 | 9 |
| Ⅱ. 教育 | 10 |
| Ⅲ. 医療・保健・福祉 | 11 |
| Ⅳ. 産業 | 13 |
| Ⅴ. 都市基盤 | 14 |
| Ⅵ. 地域経営 | 15 |
| 9. 地図で見る主な公共事業の実施箇所 | 16 |



1. 平成29年度当初予算の概要



予算編成のポイント

- ・「人口減少対策の推進」と位置づけ、第6次総合計画に掲げた重点施策及び、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を中心に予算化。
- ・「5つの基本目標」を掲げ、将来にわたる成長力の確保のため、様々な施策を有機的に結び付けた総合的取り組みを展開。
- ・191事業の政策評価結果を踏まえ、政策の質の向上や行財政改革プランの着実な推進など、限られた財源の中で最大限の効果を上げるよう措置。

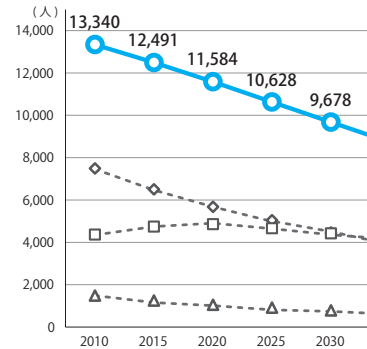
一般会計、国民健康保険ほか6特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計を加えた、全会計の予算総額は138億7,003万8千円となり、前年度当初予算総額と比較し1億6,637万7千円(1.2%)の増となりました。

中でも、私たちの生活に最も身近な予算である一般会計は80億300万円で、前年度と比較し、2億3,700万円(3.1%)の増となっており、主に福祉(ファミリーサポートセンターや、子育て支援センターなどの児童福祉事業)、教育(自然環境教育事業や、社会体育施設の整備などのスポーツ事業)、都市基盤(若者・子育て世代の移住者への住宅支援や、曙団地の立て替え、道路改良工事、コミュニティバスの運行など)への予算が拡充されました。

町が特定の事業を行う場合で一般会計とは別に収支経理を行う必要がある際に設けられる特別会計は6つの特別会計の合計で37億5,572万円となり、前年度と比較し1億9,832万円(5.0%)の減となりました。主な減少要因は、工業団地造成事業特別会計においての造成工事・用地購入の完了等に伴うものです。

人口減少対策の推進

「栗山町第6次総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による施策効果を生かすことで、将来人口の規模の改善を図ります。



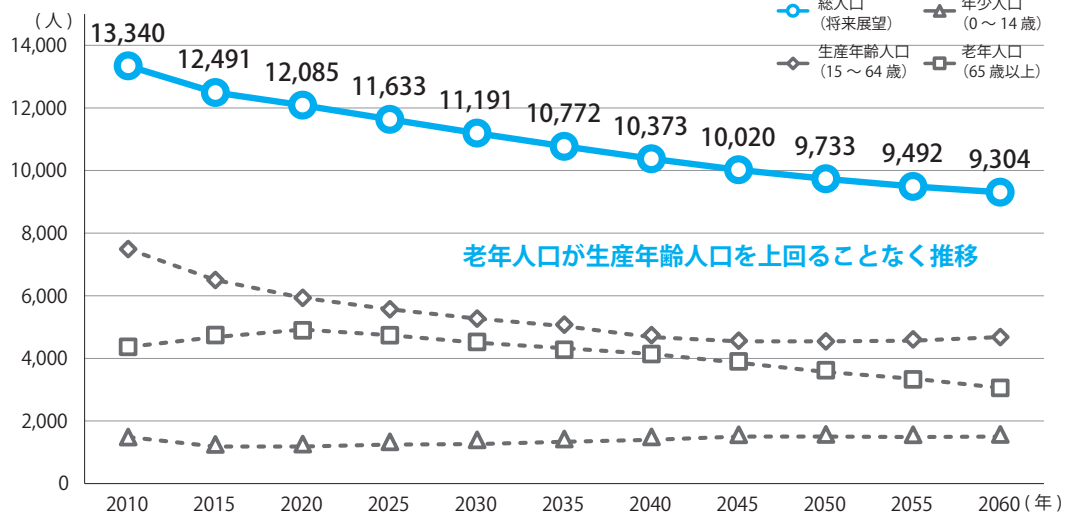
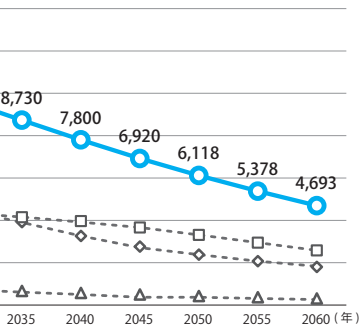
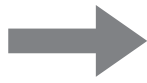
5つの基本目標

1

次世代へ子育てと希望の光が彩るふるさとづくり

- ・「第1期栗山町子ども・子育て支援事業計画」に基づく子育て環境の充実
- ・キャリア教育の推進
- ・若者・子育て世代の移住者への住宅支援

まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に反映させ、改善を目指します。



2

自然との共生と調和により多文化と歩むふるさとづくり

- ・ふるさと体験教育の推進
- ・自然や環境と調和したモデル河川整備の推進
- ・太陽光など身近な新エネルギーの活用

3

誰もが笑顔と健幸で明るく暮らすふるさとづくり

- ・「第1期栗山町健康増進計画」に基づく生活習慣の改善
- ・「第7期栗山町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定
- ・町民参加による将来の医療環境整備の検討

4

町民との連帯と協働によるふるさとづくり

- ・コミュニティ活動などへの支援
- ・地域おこし協力隊との事業展開
- ・SNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)を積極的に活用した地域の情報共有

5

地域の魅力と活力を創造し続けるふるさとづくり

- ・「第4期栗山農業ルネッサンス」に基づく農業振興策の推進
- ・新たな第4工業団地を含めた戦略的企業誘致活動の展開
- ・「栗山都市計画マスタープラン」に基づく各地域振興策の推進

企業会計(水道、下水道事業)は21億1,131万8千円となり、前年度と比較し1億2,769万7千円(6.4%)の増となりました。主な増加要因は、町管理による合併処理浄化槽事業の開始や下水道管理センター機器更新などに伴うものです。

平成29年度は地方創生3年目であり、引き続き人口急減・超高齢化という課題に挑戦し続けることが必要であるため、予算編成に当たっては、「人口減少対策の推進」と位置づけ、第6次総合計画に掲げた重点施策及び、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を中心に当初予算に盛り込んでいます。

さらに、191事業の政策評価結果を踏まえ、政策の質の向上や行財政改革プランの着実な推進など、限られた財源の中で最大限の効果を上げるよう予算措置を講じています。

平成29年度は地方創生の取組が深まる「深化の年」ということで、5つの基本目標に掲げた施策をはじめ、「まち・ひと・しごと」の好循環を実現する各種施策を展開します。

2. 一般会計予算の概要

一般会計は、私たちの生活に最も身近な予算です。本年度の総額は80億300万円で、前年度を2億3,700万円（3.1%）上回っています。

歳入（町の収入）は、その性質により自主財源と依存財源に分かれます。自主財源は、町税など町が独自で集めることができるものです。依存財源は、地方自治が適切に運営できるように国が各自治体に国税の一定割合を交付するお金（地方交付税）や、国や道などからの補助金、町の借入金に当たる町債などです。本町の依存財源割合は74.5%で、歳入の7割以上が国や道に依存している構造となっています【図1・表1】。

歳出（町の支出）は、福祉や教育などの行政目的ごとに分類した目的別で区分すると、児童、高齢者福祉、医療費助成などに要する民生費が17億7,736万円と最も多く、次いで職員給与や庁舎などの施設管理に要する総務費が16億4,715万円、道路や

公園、公営住宅の整備などに要する土木費が14億379万円の順となっています【図2・表2】。

また、経費を人件費や補助費などの性質別に分類した場合、支出割合の大きい順に、補助費（22.5%）、人件費（15.3%）、物件費（14.6%）、公債費（13.8%）などと続きます【図3】。

一般会計の予算額は、ピーク時の平成9年度に約106億円が計上されていましたが、第4次総合計画（平成10年度～）や、第1行財政改革計画（平成12年度～）の推進により財政運営の一層の効率化に取り組み、ここ数年の予算額は約70億円から約80億円で推移しています【図4】。

歳入（収入）

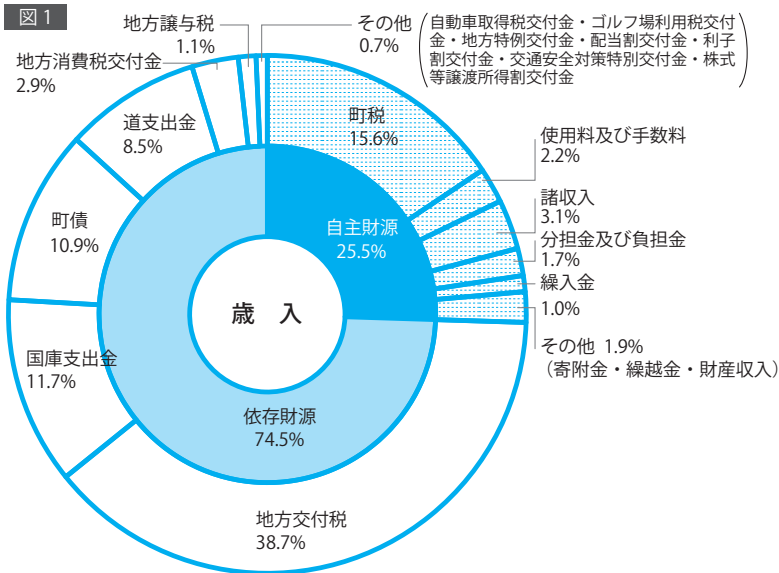


表1

(単位：千円)

| | |
|--|-----------|
| 町税 町民の皆さんから納めていただいた税金 | 1,244,515 |
| 分担金及び負担金 給食費や保育料などの負担金 | 137,150 |
| 使用料及び手数料 町営住宅の家賃や町税バスの乗車料金など | 180,023 |
| 寄附金 ふるとさと応援寄付金などの寄附金 | 75,300 |
| 繰入金 基金（貯金）の取り崩し金 | 82,250 |
| 繰越金 前年度からの繰越金 | 50,000 |
| その他収入 諸収入、財産の運用収入など | 281,867 |
| 地方交付税 一定水準の行政サービスを保つための、国からの交付金 | 3,100,000 |
| 国庫支出金 使用目的が指定されている国からの補助金等 | 936,666 |
| 道支出金 使用目的が指定されている北海道からの補助金等 | 681,729 |
| 町債 公共事業などを行うための長期借入金 | 873,000 |
| その他交付金 地方消費税交付金や地方譲与税など、国税や道税の一部から配分される交付金 | 360,500 |
| 合計 | 8,003,000 |

歳出（支出）

| 項目 | 金額 |
|--|-----------|
| 議会費 議員報酬・議会の運営など | 66,260 |
| 総務費 職員給与、公共施設の管理、まちづくりなど | 1,647,145 |
| 民生費 児童、高齢者、障がい者福祉、医療費助成など | 1,773,578 |
| 衛生費 各種健診や健康づくり、地域医療確保、ごみ処理など | 403,398 |
| 労働費 雇用対策や勤労者の福祉など | 6,808 |
| 農林水産業費 農業及び林業の振興、農業基盤の整備など | 556,175 |
| 商工費 商店街の活性化、企業誘致、観光の振興など | 150,711 |
| 土木費 道路や公園、公営住宅の整備、除排雪対策など | 1,403,791 |
| 消防費 消防、救急活動全般 | 301,197 |
| 教育費 学校教育やスポーツ、生涯学習活動などの推進 | 578,646 |
| 災害復旧費 災害の復旧など | 3,619 |
| 公債費 町の借入金償還など | 1,106,672 |
| 諸支出金・予備費 他の支出科目に分類されない経費など | 5,000 |
| 合計 | 8,003,000 |

図 2

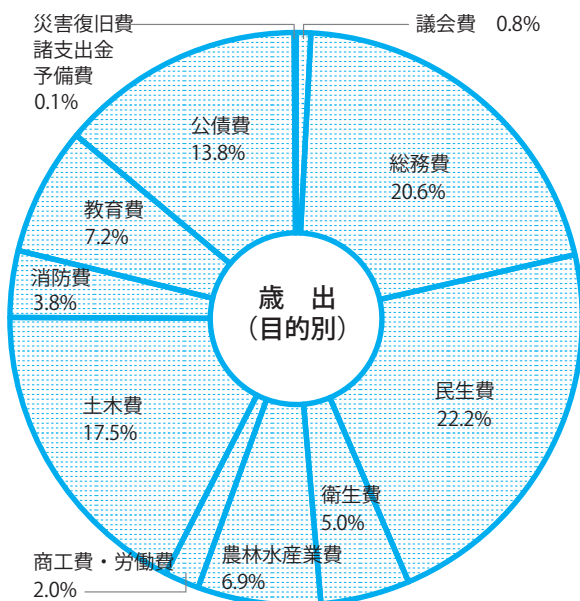
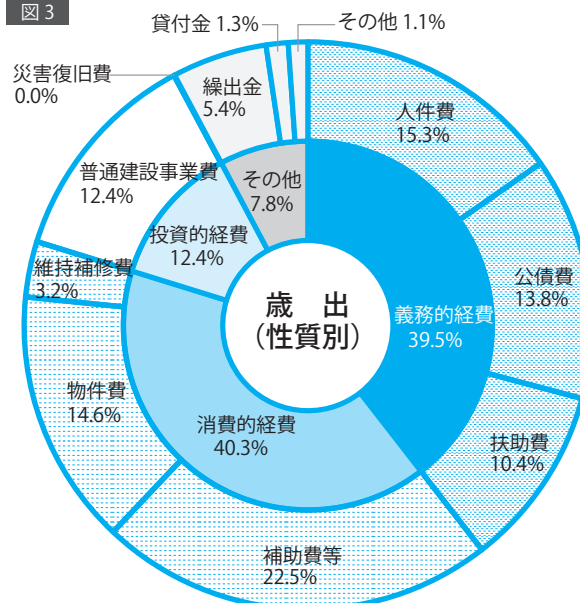
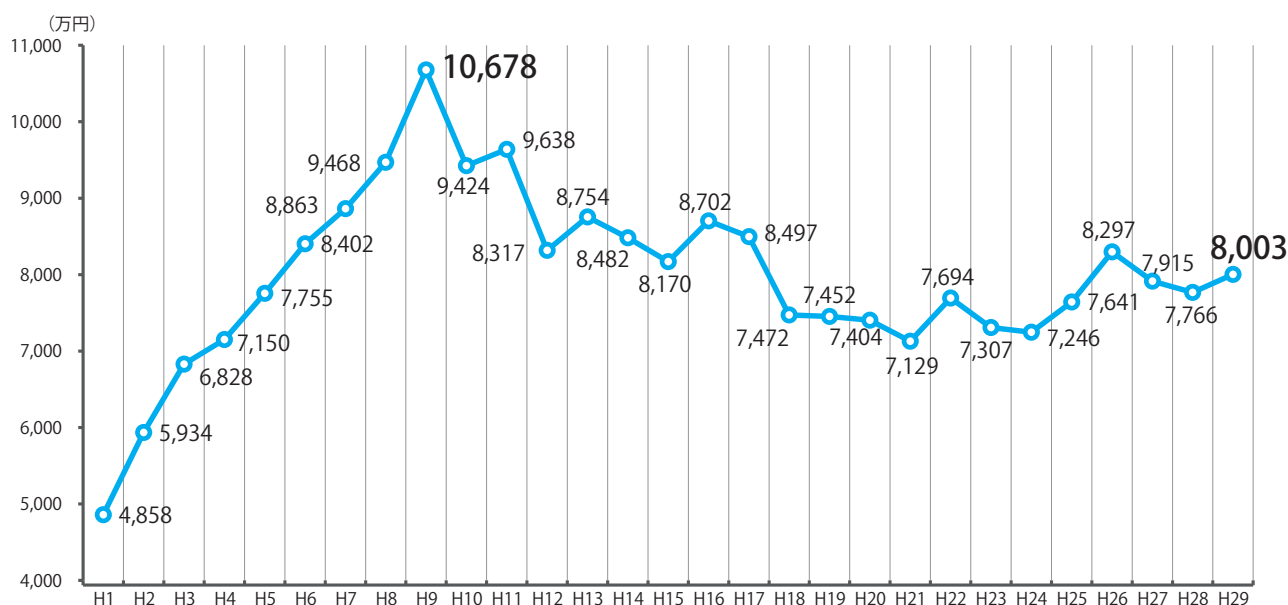


図 3



一般会計の推移 図 4



3. 特別会計予算の概要

特別会計は、町が特定の事業を行う場合で一般会計とは別に収支経理を行う必要がある際に設けられる会計です。

町の特別会計は、国民健康保険、北海道介護福祉学校、後期高齢者医療、介護保険、住宅団地造成事業、工業団地造成事業の6つの会計があり、本年度の特別会計予算の総額は37億5,572万円で、前年度

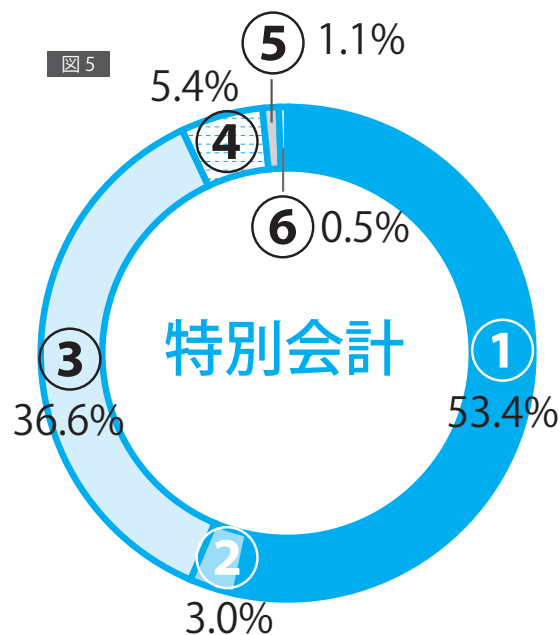
と比較し1億9,832万円(5.0%)の減となりました。

主な減少要因は、工業団地造成事業特別会計における造成工事・用地購入の完了等に伴うものです。

【表3・図5】

表3

| 会計名 | 予算額(千円) |
|-----------------------------------|-----------|
| ①国民健康保険特別会計 国民健康保険に係る経費 | 2,004,710 |
| ②北海道介護福祉学校特別会計 北海道介護福祉学校に係る経費 | 114,270 |
| ③介護保険特別会計 介護保険に係る経費を計上 | 1,373,800 |
| ④後期高齢者医療特別会計 後期高齢者の医療に係る経費 | 202,860 |
| ⑤住宅団地造成事業特別会計 第4期朝日住宅団地造成に係る経費 | 40,000 |
| ⑥工業団地造成事業特別会計 第4工業団地造成に係る経費 | 20,080 |
| 計 | 3,755,720 |



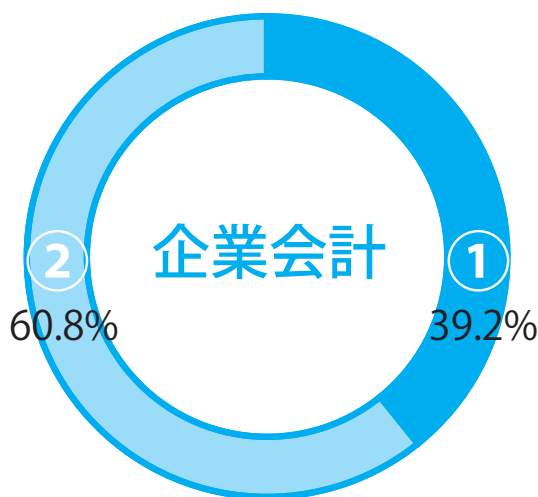
4. 企業会計予算の概要

企業会計は、民間企業と同様の経理方法により運営している会計です。町の企業会計は、水道会計、下水道会計の2つの会計があり、本年度の企業会計の総額は21億1,131万8千円で、前年度と比較し1億2,769万7千円(6.4%)の増となりました。主な増加要因は、町管理による合併処理浄化槽事業の開始や下水道管理センター機器更新などに伴うものです。【表4・図6】

図6

表4

| 会計名 | 予算額(千円) |
|---------------------------|-----------|
| ①水道事業会計 水道事業に係る経費を計上 | 827,620 |
| ②下水道事業会計 下水道事業に係る経費を計上 | 1,283,698 |
| 計 | 2,111,318 |

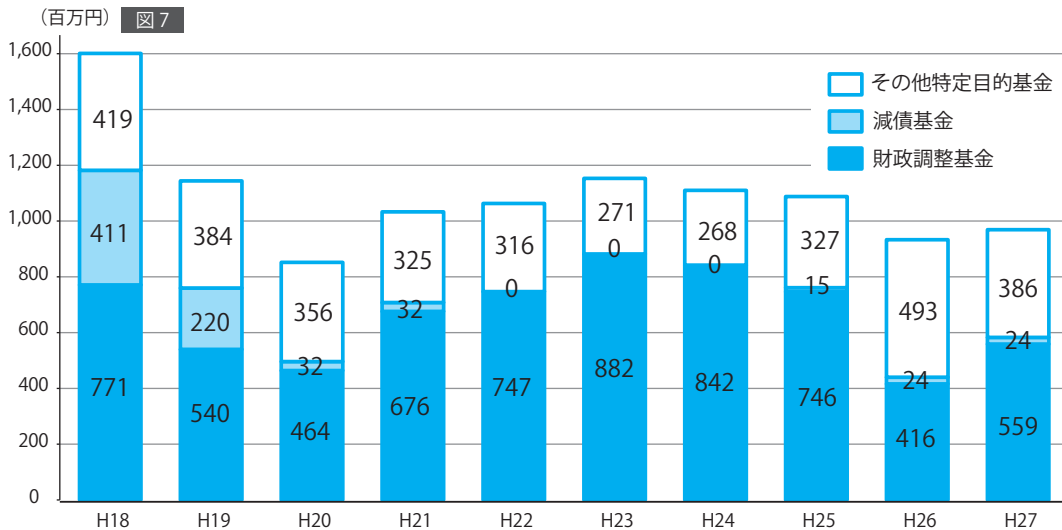


5. 基金（町の預金）の状況

基金は、安定した財政運営を進めていくため積立している町の預金です。

町債の返済額の増加や、主な歳入である地方交付税や町税の減少により、平成20年度末の基金残高は8億5,127万円まで減少しました。

平成21年度以降は、町債の返済がピークを過ぎたこと、国の臨時財政措置により地方交付税が増加したこと、国、道補助金の有効活用により自主財源の確保に努め、平成27年度末の基金残高は、9億6,852万円となっています。【図7】



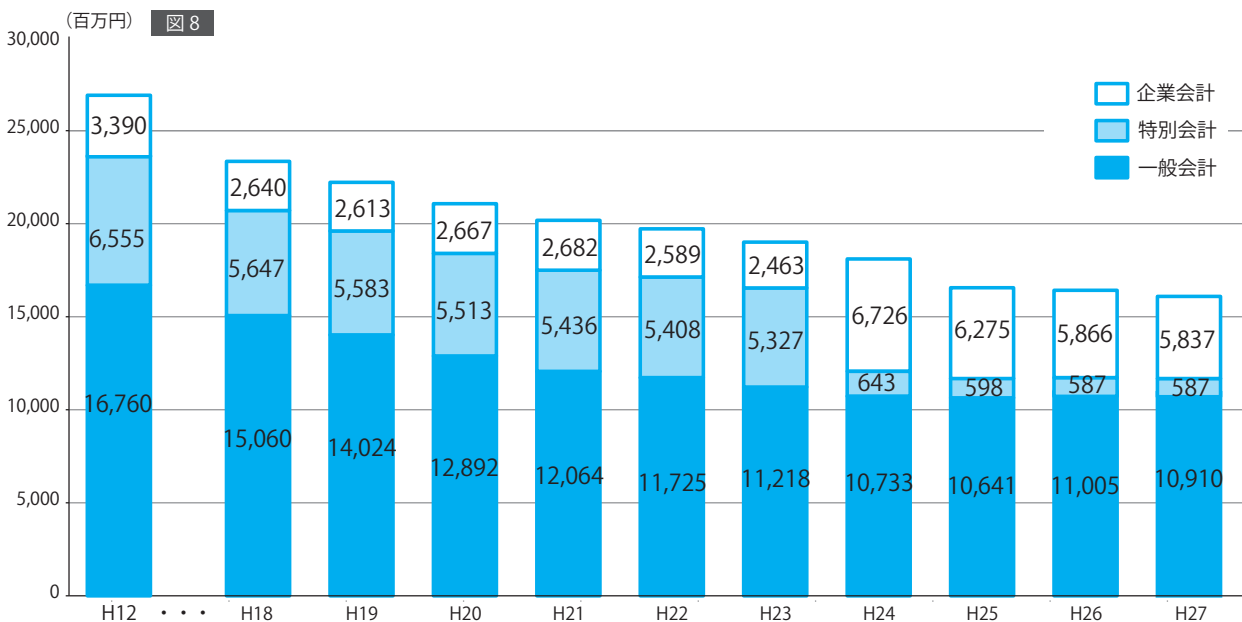
6. 町債（町の借入金）の状況

町債は、公共施設の整備などのために国から特別に認められて調達できる借入金のことです。「毎年の財源を平均する役割」と「現在と将来の町民の負担を公平にする役割」があります。

町債残高はピーク時（平成12年度）には267億352万円に達しましたが、新たな借入金の抑制や低

金利融資への借り換えなど、町債残高の減少と返済額の平準化を図ってきました。

その結果、町債残高は緩やかに減少し、平成27年度末残高は173億3,270万7千円となり、ピーク時との比較では、93億7,081万3千円減少しています。【図8】

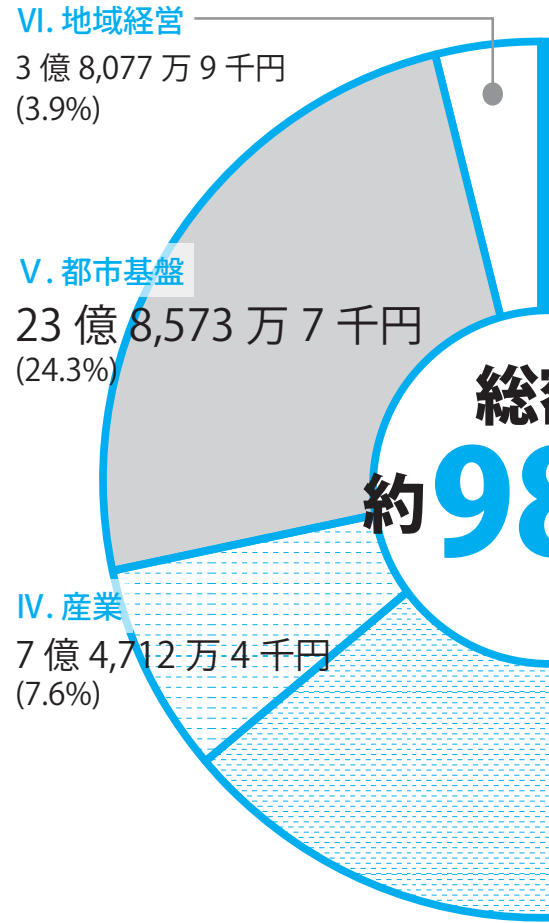


7. 第6次総合計画に基づく分野別の予算

平成27年度にスタートした第6次総合計画に基づき、計画の目標である4つの重点政策方針を柱として、各分野にわたる主要な計画事業を継続的に取り組みます。

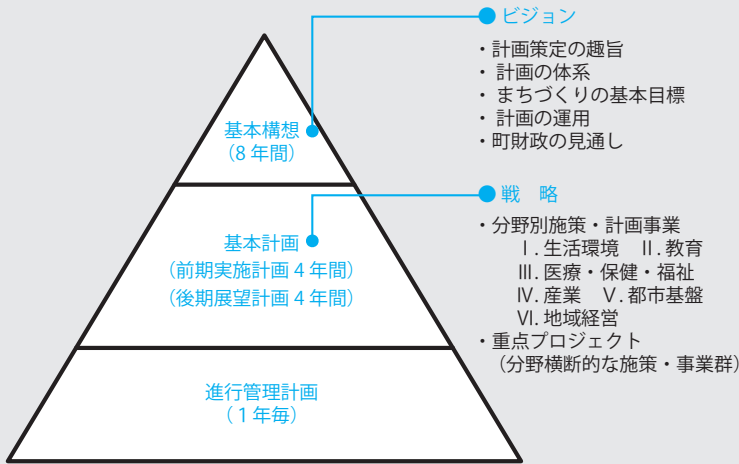
平成29年度の全体予算を第6次総合計画の政策分野で分類した予算額は右記のとおりで、「医療・保健・福祉」に関する予算が最も多く(52.2%)、次に都市基盤に関する予算(24.3%)が続きます。

各分野の主な予算の使い道については9ページから15ページをご覧ください。



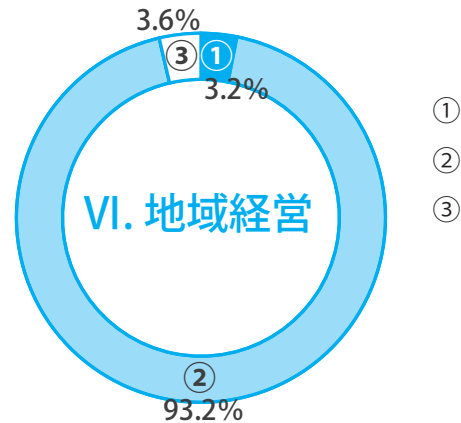
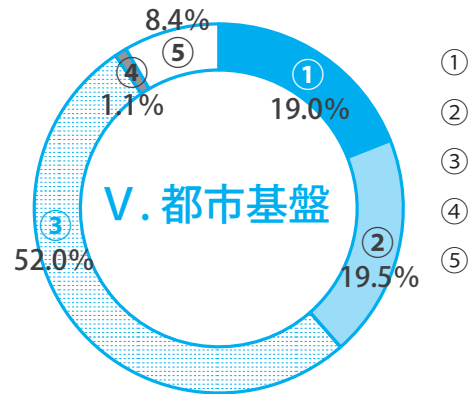
栗山町第6次総合計画について

町財政の健全経営と個性ある自律したまちづくりの両立を前提に、平成27年度から平成34年度までの本町の進むべき方向性を明らかにし、その具体化に向けた政策等を総合的かつ計画に推進していくための「まちづくり計画」です。

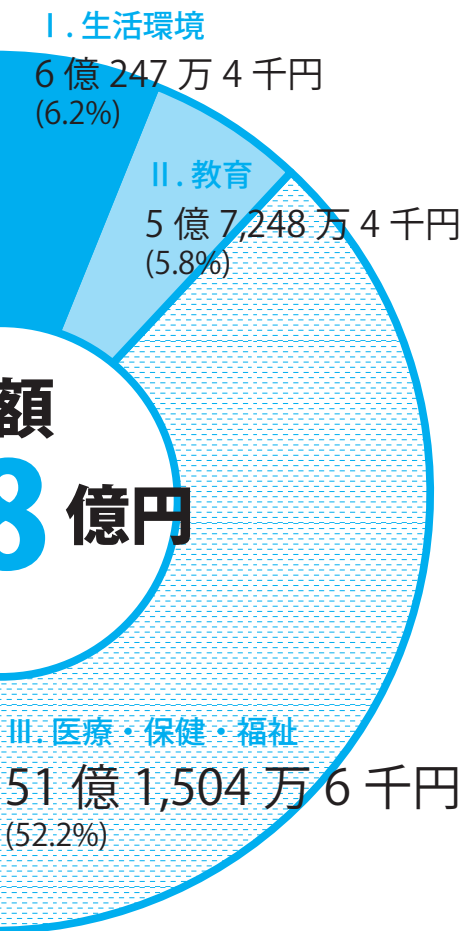


重点政策方針 (4項目)

- 子どもたちの笑顔が輝くまち「若者定住対策」
- 生涯を自分らしく暮らすまち「健康寿命延伸」
- 人と自然が共生するまち「自然環境保全・再生」
- 地域の潜在力を活かすまち「産業活性化対策」



※人件費、公債費、各会計間の繰出金の重複を除いて集計しているため、各会計の単純合計とは一致しません。

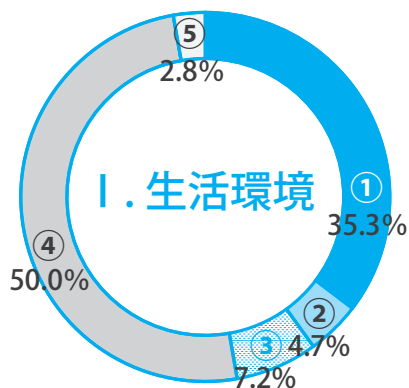


| | |
|--------|-------------|
| 道路・交通 | 4億5,346万7千円 |
| 住宅・住環境 | 4億6,560万7千円 |
| 上・下水道 | 12億4,116万円 |
| 河川 | 2,546万5千円 |
| 街なみ・景観 | 2億3万8千円 |

📄 主な予算の使い道：14 ページ

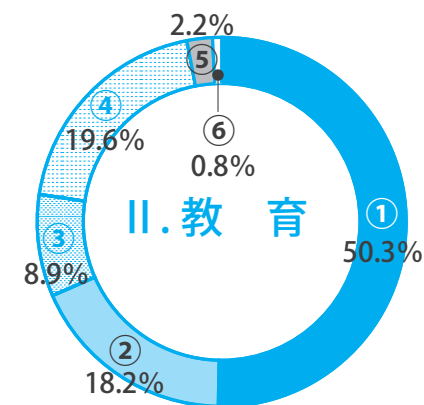
| | |
|-----------|-------------|
| コミュニティ活動 | 1,191万円 |
| 行政経営 | 3億5,503万4千円 |
| 情報共有と町民参加 | 1,383万5千円 |

📄 主な予算の使い道：15 ページ



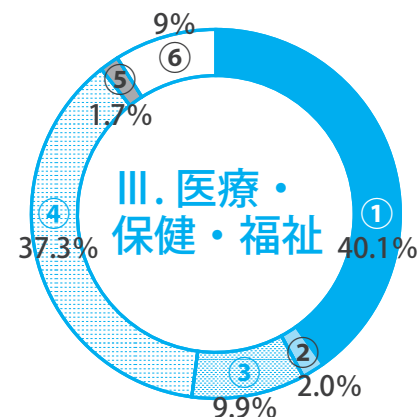
| | |
|-----------|-------------|
| ①ごみ処理 | 2億1,281万4千円 |
| ②環境・エネルギー | 2,838万2千円 |
| ③防災 | 4,340万2千円 |
| ④消防・救急 | 3億109万7千円 |
| ⑤生活安全 | 1,677万9千円 |

📄 主な予算の使い道：9 ページ



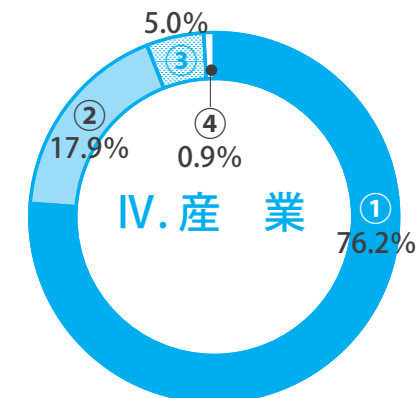
| | |
|-----------|-------------|
| ①学校教育 | 2億8,793万1千円 |
| ②生涯教育 | 1億397万円 |
| ③自然環境教育 | 5,114万2千円 |
| ④スポーツ | 1億1,213万3千円 |
| ⑤芸術文化 | 1,278万5千円 |
| ⑥国際・地域間交流 | 452万3千円 |

📄 主な予算の使い道：10 ページ



| | |
|---------|--------------|
| ①保健 | 20億5,351万3千円 |
| ②地域医療 | 1億225万2千円 |
| ③児童福祉 | 5億838万1千円 |
| ④高齢者福祉 | 19億625万2千円 |
| ⑤地域福祉 | 8,612万5千円 |
| ⑥障がい者福祉 | 4億5,852万3千円 |

📄 主な予算の使い道：11 ページ



| | |
|----------|-------------|
| ①農林業 | 5億6,921万2千円 |
| ②商工業 | 1億3,347万6千円 |
| ③観光・交流産業 | 3,762万8千円 |
| ④雇用環境 | 680万8千円 |

📄 主な予算の使い道：13 ページ

8. 主な予算の使い道

※担当課に表記されている G はグループの略称です。

(例：住民生活課生活安全 G = 住民生活課生活安全グループ)

1. 生活環境 ～安心して暮らせるふるさとづくり～



ごみ処理

埋立ごみの減容による、最終処分場の延命化に取り組みます。 2,609万3千円

- ・最終処分場の管理 (190万1千円)
- ・一般廃棄物の外部焼却処理委託 (2,419万2千円)

担当課：環境政策課

中間処理によるごみの再資源化に取り組みます。

1億1,058万5千円

- ・廃棄物の収集・運搬 (9,024万2千円)
- ・廃棄物処理施設の管理・運営 (2,034万3千円)

担当課：環境政策課

道央廃棄物処理組合へ加入し、広域焼却処理による効率的な収集・運搬体制を確立します。

1,677万1千円 (道央廃棄物処理組合負担金)

担当課：環境政策課



環境・エネルギー

再生可能エネルギーを導入する町内事業者へ設置費用を助成します。 200万円

担当課：ブランド推進課

住宅用太陽光発電システム設置費用を助成します。

担当課：環境政策課 315万円

栗山中学校敷地内に啓発用太陽光・風力ハイブリッド発電外灯を2基設置します。 470万円

担当課：環境政策課



防災

本庁舎、農村環境改善センター、南部公民館の非常用電源を整備します。

担当課：総務課広報・防災・情報G 3,210万円

小中学校や公共施設に防災情報の伝達機器を設置します。 371万2千円

担当課：総務課広報・防災・情報G

栗山北部地区用防災資機材等備蓄倉庫 (役場敷地内に建設予定) の実施設計を行います。 260万円

担当課：総務課広報・防災・情報G

総合防災訓練、冬季合同防災訓練を実施します。

担当課：総務課広報・防災・情報G 8万1千円

災害時の食料、資機材等を備蓄します。

担当課：総務課広報・防災・情報G 187万3千円



消防・救急

災害発生時に迅速かつ的確に対応できる体制を維持します。 3億109万7千円 (南空知消防組合負担金)

担当課：南空知消防組合消防署



生活・安全

町道への道路警戒標識を整備します。 300万円

担当課：住民生活課生活安全G

悪質商法による被害相談など、南空知4町の広域消費生活相談に取り組みます。 100万円

担当課：ブランド推進課

交通安全運動の取り組みを支援します。
163万円（栗山町交通安全協会への補助）
担当課：住民生活課生活安全G

防犯灯（街路灯）の設置費用、電気料金を助成します。
担当課：住民生活課生活安全G 600万円

II . 教育 ～人々が輝く ふるさとづくり～

学校教育

学校と地域が協働し子どもたちを育てる学校運営協議会制度や、土曜授業に取り組みます。
担当課：教育委員会学校教育G 121万9千円

小中高一貫ふるさとキャリア教育を推進するための教材（キャリアノート）を作成します。
担当課：教育委員会学校教育G 10万円

栗山高等学校生徒の各種資格取得費を助成します。
担当課：教育委員会学校教育G 15万円

教育機会を均等に保障するため、各家庭の経済的負担を軽減します。 2,821万4千円

- ・幼稚園就園奨励補助事業（1,428万7千円）
- ・要保護・準要保護児童生徒就学援助（905万7千円）
- ・学校行事・特別活動費の助成（487万円）

担当課：教育委員会学校教育G

学習や学校生活に困難を抱える児童生徒への支援のため、特別支援教育支援員を配置します。
担当課：教育委員会学校教育G 1,449万3千円

栗山小学校の給食運搬用エレベーターを入れ替えます。
担当課：教育委員会学校教育G 401万2千円

角田小学校体育館屋根を塗装します。 200万円
担当課：教育委員会学校教育G

各小学校のトイレの一部を洋式化します。
担当課：教育委員会学校教育G 70万2千円

栗山中学校の体育館備品等を修繕します。 249万6千円

- ・バレーボール支柱受修繕 176万円
- ・真空ヒーター修繕 40万円
- ・バックネット塗装 33万6千円

担当課：教育委員会学校教育G

北海道介護福祉学校の学生募集対策に取り組みます。
担当課：北海道介護福祉学校 282万7千円

生涯教育

町民講座や、くりやま地域大学等を開催します。
担当課：教育委員会社会教育G 51万6千円

生涯学習情報誌「マナビィ」を発行します。
担当課：教育委員会社会教育G 14万9千円

図書館運営をはじめ、読書活動の普及に取り組みます。
担当課：図書館 4,844万6千円

カルチャープラザ「Eki」のエレベーターバッテリー等を修繕します。 180万円
担当課：教育委員会社会教育G

自然環境教育

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスを活用した、自然環境教育やふるさと体験プログラムの実施を支援します。 3,205万円
担当課：教育委員会社会教育G

地域おこし協力隊制度を活用し、身近な自然・里山環境の保全・再生と教育環境づくりに取り組みます。

担当課：教育委員会社会教育G 1,199万4千円

スポーツ

スポーツセンターの音響設備等を修繕します。

担当課：教育委員会社会教育G 199万2千円

継立水泳プールの上屋シートを交換します。

担当課：教育委員会社会教育G 500万円

各種体育団体への補助や、体育行事、運動教室を実施します。

354万1千円

担当課：教育委員会社会教育G



芸術・文化

開拓記念館を運営し、特別展示会等を開催します。

担当課：教育委員会社会教育G 749万円

ひなまつりコンサートをはじめ、音楽・芸術鑑賞会を開催します。

482万2千円

担当課：教育委員会社会教育G



国際・地域間交流

町内在住の中高生を対象とした、海外派遣事業（少年ジェット希望の翼）を実施します。

357万3千円
担当課：教育委員会社会教育G

子どもや勤労青年による宮城県角田市（姉妹都市）との交流事業を実施します。

85万円

担当課：教育委員会社会教育G

Ⅲ. 医療・保健・福祉 ～健幸に暮らせるふるさとづくり～

保健

脳検診や特定健診を実施します。

963万1千円

担当課：保健福祉課健康推進G

バランスのとれた食生活や運動習慣の習得などの生活習慣改善事業を実施します。

42万6千円

担当課：保健福祉課健康推進G

各種がん検診や、予防対策の啓発事業を実施します。

担当課：保健福祉課健康推進G 1,471万4千円

中学生へのピロリ菌検査費用を助成します。

担当課：保健福祉課健康推進G 23万5千円

特定不妊治療費を助成します。

150万円

担当課：保健福祉課健康推進G

流行性耳下腺炎ワクチン予防接種費を助成します。

担当課：保健福祉課健康推進G 36万4千円

子どもの「う歯（虫歯）」予防を推進します。

担当課：保健福祉課健康推進G 145万3千円

成人高齢者歯科検診を実施します。

60万円

担当課：保健福祉課健康推進G



地域医療

安心して生活できる医療体制を維持・確保します。

9,977万円（栗山赤十字病院への助成）

担当課：保健福祉課地域医療G

医療環境整備を検討するため、町民委員会を開催します。

38万1千円

担当課：保健福祉課地域医療G



児童福祉

子ども健やか育み宣言記念事業（講演会等）を実施します。

15万円

担当課：保健福祉課福祉・子育てG

ファイナンシャルプランナーによるライフステージに応じた相談事業を行います。

（くりやまライフサポーター事業） 23万円

担当課：若者定住推進室

育児の援助を受けたい人と支援したい人が会員となり、育児を助け合う仕組みに取り組みます。

（ファミリー・サポートセンター事業）

担当課：保健福祉課福祉・子育てG 325万5千円

小学校就学前の子どもたちが遊べる場や、お母さん方への子育て講座、情報交換の場として活用できる子育て支援センター「スキップ」を運営します。

担当課：保健福祉課福祉・子育てG 314万7千円

高校3年生までの医療費を助成します。

担当課：住民生活課住民・国保G 3,153万6千円

児童センターと放課後児童クラブを運営します。

担当課：保健福祉課福祉・子育てG 2,560万円

保育所の運営を支援します。 2億6,704万2千円

担当課：保健福祉課福祉・子育てG

保育所の一時保育と延長保育の運営費を補助します。

担当課：保健福祉課福祉・子育てG 917万5千円

発達相談や支援に取り組みます。 151万8千円

担当課：保健福祉課福祉・子育てG



高齢者福祉

第7期栗山町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定します。

31万3千円

担当課：保健福祉課高齢者・介護G

高齢者を対象とした介護予防の運動教室や、脳の健康教室、地域における住民主体の高齢者の通いの場づくりなど一般介護予防事業を実施します。

1,244万1千円

担当課：保健福祉課高齢者・介護G

高齢者の地域見守り、支え合い活動を支援します。

1,229万4千円（社会福祉協議会への補助）

担当課：保健福祉課高齢者・介護G



地域福祉

多世代の住民が参加する「まちなかカフェ」の取り組みを支援します。

担当課：保健福祉課高齢者・介護G 210万円

臨時福祉給付金を給付します。

4,527万円

担当課：保健福祉課福祉・子育てG



障がい者福祉

第5次栗山町障がい者福祉計画・障がい福祉計画を策定します。

16万6千円

担当課：保健福祉課福祉・子育てG

軽度・中等度難聴児補聴器等購入費を助成します。

担当課：保健福祉課福祉・子育てG 7万1千円

福祉ハイヤー料金を助成します。

39万6千円

担当課：保健福祉課福祉・子育てG

特定疾患や人口透析患者の通院費等を助成します。

担当課：保健福祉課福祉・子育てG 76万円

Ⅳ. 産業 ～賑わいと活力あるふるさとづくり～



農林業

地域の中心的な役割を果たす農業後継者の育成を図ります。

295万9千円

担当課：産業振興課

意欲ある新規農業参入者の支援など、受入体制の充実を図ります。

4,233万5千円

担当課：産業振興課

新規農業参入者への支援を目的とした、町独自の農地中間保有制度を創設します。

2,000万円（栗山町農業振興公社への負担金）

担当課：産業振興課

農地の整備事業を支援します。

8,138万1千円

- ・南角田北部地区
- ・南角田南部地区
- ・継立北部地区

担当課：建設水道課技術G

農産物加工などによる新商品開発や販路拡大に向けた6次産業化の取組みに助成します。

550万円

担当課：産業振興課

都市農村交流の取組みを支援します。

担当課：産業振興課

19万8千円

（栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会への補助）

地域資源の保全活動や施設の長寿命化のための活動に助成します。（多面的機能直接支払交付金制度）

担当課：産業振興課

1億8,112万7千円

生産条件が不利な中山間地域等の農業生産活動に助成します。（中山間地域等支払交付金制度）

担当課：産業振興課

1億5,360万4千円

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に助成します。

（環境保全型農業直接支払交付金制度）

担当課：産業振興課

312万5千円

制度融資に対する利子を助成します。

担当課：産業振興課

291万6千円

計画的な町有林の管理と民有林の整備を支援します。

担当課：産業振興課

4,293万1千円

有害鳥獣対策を推進します。

担当課：産業振興課

533万4千円



商工業

まちの駅栗夢プラザの運営や、子育て応援事業などの商店街振興の取組みを支援します。

担当課：ブランド推進課

628万7千円

第4工業団地を含めた企業誘致活動に取り組みます。

担当課：ブランド推進課

150万円

資金の貸付や利子を助成します。

担当課：ブランド推進課

1億1,368万円



観光・交流産業

くりやま夏まつりの開催や、栗山駅での総合案内など観光推進体制の取組みを支援します。

担当課：ブランド推進課

559万6千円

栗を活用した地域ブランドの開発（生産体制の確立、商品開発等）に取り組みます。

担当課：ブランド推進課

300万円

東アジアを中心とした海外への特産品の販路開拓及び観光客受け入れを推進します。

200万円（栗山町特産品協議会への補助）

担当課：ブランド推進課

若者・子育て世代の移住促進に取り組みます。

担当課：若者定住推進室

236万円



雇用環境

南空知通年雇用促進協議会へ参画し、南空知3町合同の職業相談会を開催します。
7万円
担当課：ブランド推進課

勤労者福祉センターの暖房配管を修理します。
担当課：ブランド推進課 112万4千円

V. 都市基盤 ~快適でやすらぐふるさとづくり~



道路・交通

町道や橋梁の新設・補修工事を実施します。
2億7,430万円

- ・町道角田8号線、9号線新設工事
- ・町道湯地継立線改良工事
- ・松風5号線改良舗装工事
- ・南大通り・中央通り歩道改修工事
- ・鳩山橋補修工事 など

担当課：建設水道課技術G

コミュニティバス（くるりん号）をはじめとする町営バスを運行します。
7,201万3千円
担当課：建設水道課総務管理G

歩道用ロータリー除雪車を更新します。
担当課：建設水道課総務管理G 1,001万1千円

都市間交通アクセスを確保するため、民間バス路線に対して助成します。
251万6千円
担当課：経営企画課地域政策G

老朽化し危険な空家の対策に取り組みます。
担当課：建設水道課技術G 46万2千円

住宅のバリアフリー改修や解体等に対して助成します。（人にやさしい住宅助成事業）
450万円
担当課：建設水道課技術G



上・下水道

老朽化している水道管及び桜山浄水場機器を更新します。
1億5,247万1千円
担当課：建設水道課上下水道G

第4工業団地に水道及び下水道管を敷設します。
担当課：建設水道課上下水道G 2,000万円

下水道管理センター機器を更新します。
担当課：建設水道課上下水道G 2億2,700万円

町管理による合併処理浄化槽事業を開始します。
担当課：建設水道課上下水道G 1,211万円



住宅・住環境

曙団地2棟16戸の建て替えを実施します。
担当課：建設水道課技術G 4億388万8千円

継立団地の浴室を防水改修します。
390万円
担当課：建設水道課技術G

若者・子育て世代の移住者に対する住宅取得費用や中古住宅リフォーム費用を助成します。
担当課：若者定住推進室 684万3千円



河川

多良津川の浚渫を実施します。
350万円
担当課：建設水道課総務管理G



街なみ・景観

新町地区の魅力ある街なみづくりに取り組みます。
担当課：建設水道課総務管理G 22万8千円

継立中学校の跡地活用を含めた南部地域振興策を検討します。
担当課：経営企画課地域政策G 13万9千円

御大師山の散策路を改修します。
担当課：建設水道課技術G 173万9千円

松風児童公園フェンス等の修繕や、栗山公園展望台を撤去します。
担当課：建設水道課技術G 6,586万円

景観フォトコンテストの開催など、景観資源の保全・活用に取り組みます。
担当課：建設水道課技術G 24万6千円

VI. 地域経営 ～みんなが主役のふるさとづくり～



コミュニティ活動

まちづくり協議会などの地域活動を支援します。
担当課：経営企画課地域政策G 333万円

複数の団体の連携による、まちの魅力を活かした地域活性化・賑わい創出事業に助成します。
(まちの魅力アップ応援事業)
担当課：経営企画課地域政策G 120万円

コンビニ収納による納税の利便性向上に取り組みます。
担当課：税務課収納G 123万円

まちの統計情報をまとめた「ポケット統計」を作成します。
担当課：経営企画課地域政策G 3万3千円

行政情報システムの運用により事務の効率化と行政サービスの向上に取り組みます。
担当課：総務課広報・防災・情報G 3,034万4千円



行政経営

ふるさと納税制度を戦略的に展開します。
担当課：経営企画課地域政策G 7,500万4千円

南空知ふるさと市町村圏組合や学生地域定着自治体連携プロジェクトへ参画します。
担当課：経営企画課地域政策G 111万9千円

役場旧庁舎の外壁を改修します。
担当課：建設水道課技術G 3,500万円

職員の育成のため、各種研修事業を実施します。
担当課：総務課総務G 717万5千円

総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善・見直しを図ります。
担当課：経営企画課地域政策G 33万3千円



情報共有と町民参加

町広報やホームページ、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）による町の情報発信に取り組みます。
担当課：総務課広報・防災・情報G 1,004万9千円

町民向け予算説明書を発行や、新公会計による財務諸表を作成します。
担当課：経営企画課行政経営G 119万3千円

9. 地図で見る主な公共事業の実施箇所



| No. | 工事名 | 工事概要 |
|-----|----------------------|--|
| ① | 非常用発電設備整備事業 | 役場庁舎（新設）・角田農村環境改善センター（移設・改造）・南部公民館（改造） |
| ② | 太陽光・風力ハイブリッド発電外灯整備工事 | 太陽光・風力ハイブリッド発電外灯整備 中学校敷地内 2 基 |
| ③ | 役場旧庁舎外壁改修工事 | 外壁改修 $A = 1,153 \text{ m}^2$ |
| ④ | 南大通り歩道改修工事 | 歩道改修 $L = 84 \text{ m}$ $W = 3.5 \text{ m}$ |
| ⑤ | 中央通り歩道改修工事 | 歩道改修 $L = 250 \text{ m}$ $W = 3.5 \text{ m}$ |
| ⑥ | 松風 5 号線改良舗装工事 | 改良・舗装 $L = 96 \text{ m}$ $W = 4.0 \text{ m}$ |
| ⑦ | 湯地継立線道路改良工事 | 改良・舗装 $L = 213 \text{ m}$ $W = 5.5 \text{ m}$ |
| ⑧ | 橋梁長寿命化修繕工事 | 鳩山橋修繕 $L = 30.7 \text{ m}$ $W = 6.5 \text{ m}$ |
| ⑨ | 角田 8・9 号線道路新設工事 | 新設 $L = 429 \text{ m}$ $W = 5.5 \text{ m}$ |
| ⑩ | 都市公園施設改築更新工事 | 栗山公園、角田開拓記念公園、松風児童公園 |
| ⑪ | 曙団地新築工事 | 2 棟 16 戸、建築・電気・設備・外構整備一式 |

？ お問い合わせ先一覧

各事業の内容については、下記の担当部署までお問い合わせ下さい。

| 担当部署 | | 主な業務 | 電話番号 (直通) |
|-----------|--------------|---------------------|--------------|
| 住民生活課 | 住民・国保グループ | 住民票、国民年金など | 73-7509 |
| | | 国民健康保険や医療給付など | 73-7508 |
| | 生活安全グループ | 交通安全、墓園、犬の登録など | 73-7510 |
| 保健福祉課 | 福祉・子育てグループ | 保育、子育て支援、障がい者福祉など | 73-2222 |
| | 高齢者・介護グループ | 地域包括支援センターなど | 73-2255 |
| | | 介護保険、高齢者福祉など | 73-7507 |
| | 健康推進グループ | 保健師相談、予防接種、健診など | 73-2256 |
| 地域医療グループ | 医療環境対策など | 73-7519 | |
| 税務課 | 課税グループ | 固定資産税、軽自動車税など | 73-7504 |
| | | 確定申告、住民税、国保税など | 73-7505 |
| | 収納グループ | 徴収、納税の相談など | 73-7506 |
| 若者定住推進室 | | 若者定住・移住支援対策など | 73-7521 |
| 環境政策課 | 環境政策グループ | ごみ・環境衛生など | 73-7511 |
| 建設水道課 | 総務管理グループ | 工事入札、公営住宅、道路管理など | 73-7512 |
| | 技術グループ | 道路・橋りょう事業、建築確認など | 73-7513 |
| | 上下水道グループ | 水道料金、下水道使用料など | 73-7514 |
| ブランド推進課 | ブランド推進グループ | 商工業、観光、雇用など | 73-7516 |
| 産業振興課 | 農林業振興グループ | 農畜産業、林業、有害鳥獣対策など | 73-7515 |
| 農業委員会事務局 | | 農地の移動・転用など | 73-7518 |
| 総務課 | 総務グループ | 秘書、条例、職員の採用・給与など | 72-1111 |
| | 広報・防災・情報グループ | 広報くりやま、防災計画、地域情報化など | 73-7501 |
| 経営企画課 | 地域政策グループ | 総合計画、統計調査など | 73-7502 |
| | 行政経営グループ | 予算編成、交付税、行財政改革など | 73-7503 |
| 教育委員会 | 学校教育グループ | 学校教育など | 72-1117 |
| | 社会教育グループ | 社会教育、社会体育、文化振興など | 72-1117 |
| 北海道介護福祉学校 | | | 72-6060 |
| 図書館 | | | 72-6055 |
| 議会事務局 | | 議会運営 | 73-7517 |
| 消防署 | | | 72-0150 |